

●用途 / 建築資材 ……コンクリート遮熱養生

コンクリートの水和熱を利用した寒中コンクリートの養生

建築現場での寒中コンクリートの養生コストを低減する為の資材として高い遮熱性能を有するラミパックSDが採用されました。

コンクリート硬化時に発生する水和熱のうち、通常であれば大気中に放出される輻射熱を、シートに加工されたアルミ薄膜により高効率で反射します。さらに、気泡シートがもつ断熱効果との相乗効果により、外部からの熱の供給によらず、コンクリートの温度降下を抑制し、高品質なマスコンクリート施工を低コストで実現可能になりました。

この技術はNETIS※新技術情報提供システム(New Technology Information System)に登録されました
[NETIS登録No.CB-110047-A]

遮熱養生工法のメリット

- 軽量遮熱養生シートを設置するだけなので、施工手間を低減できます
- 遮熱養生シートは転用が可能なので、工事費削減に貢献します
- 現場での火気が不要になることから、CO²排出を低減し安全性も向上します
- 温度応力を低減してマスコンクリートの品質を高めます
- シートは簡単に加工でき、施工のための特別な技術や器具は不要で導入が容易です



ラミパックSD は万全な遮熱対策で、快適な住空間を作り出す素材です。
屋根下や壁面内など、遮熱対策が必要な建築個所に幅広く使用されています。